

演 題 名	病院・施設における 障害者雇用率の向上			
施 設 名	株式会社ヘルスケアシステムズ	発 表 者	阪口 大輔 (事務)	
活 動 の 種 類	質・安全・能率・CS・モラル・コスト	取 り 組 み 種 別	問 題 解 決 型 ・ 課 題 達 成 型	
改善しようとした問題 課題	障害者の雇用には人数が不足している			
改 善 の 指 標 と その 目 標 値	(指標)障害者雇用率の向上 (目標値) 雇用率2.0%			
実 施 し た 対 策	①雇用の現状の把握、人事担当者への啓蒙 ②就職支援機関利用の強化 ③他法人・企業の採用手法の調査と共有 ④在籍職員へのフォロー			
改善指標の、対策実施前後の変化	実施前 雇用率1.2% 実施後 雇用率1.6%			
参考にしたグループ内の過去事例	施設名: 株式会社ヘルスケアシステムズ / 演題名: 正確で効率的な給与計算を構築する			
チ ャーム の 名 称	仲間☆募集中	リ ー ダー 名 (職 種)	竹 井 達 也 (事 務)	
		チ ャーム の 人 数	4	
活 動 状 況	平成25年6月～12月		平 均 会 合 時 間	60
	会 合 回 数	12	回 平 均 会 合 出 席 率	100
				名 分 %

テーマ:病院・施設における  
障害者雇用率の向上

株式会社ヘルスケアシステムズ  
チーム名:仲間☆募集中

発 表 者:阪口大輔  
メンバー:阪口大輔 竹井達也 加藤和枝 山村香葉子

テーマ選定

《管理部の役割》  
ルールの徹底

業務上の課題	課の方針	重要度	緊急度	効果	コスト	評価得点
法改正や解釈に応じた労務ルールの確認、修正	5	4	2	3	3	18
障害者の職員数が不足している	5	4	5	3	5	22
人事・給与関係の書類について確認・修正事項が多い	5	5	3	2	4	19
転勤する社員の寮・社宅の賃貸料、社任に付く手当等が複雑で複雑でわかりにくい	5	4	2	3	5	19

活動計画

実施項目	担当	計画 → 実施						
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
テーマ選定	全員	→						
現状把握	山村		→					
目標設定	加藤			→				
要因分析	加藤 山村			→				
対策の立案	阪口				→			
対策の実施	全員					→		
効果の確認	加藤						→	
歯止め・標準化	全員							→
反省とまとめ	全員							→

現状の把握①

対象法人

医療法人社団健育会

6/1現在の雇用率(人数)

1.2%(11名)

全国平均の雇用率

1.5倍以上  
(6名不足)

推奨される雇用率(人数)

2.0%(17名)

### 現状の把握②

病院・施設への聞き取り調査

対象：健育会10施設

Q. 障害者の雇用が必要であることを知っていましたか？

- 知っていた …… 10施設
- 知らなかった …… 0施設

Q. 障害者の採用活動をしていますか？

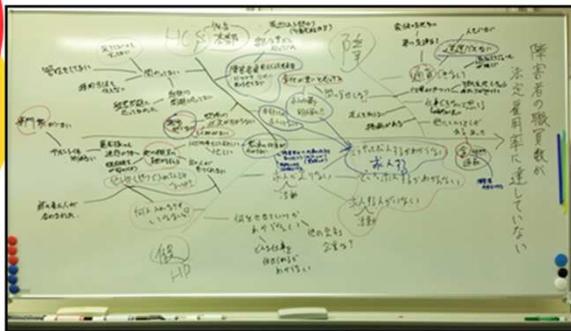
- 採用活動中 …… 3施設
- 過去に採用活動をしていた …… 7施設
- 何もしていない …… 0施設

求人は行なっているが採用に結び付いてない

### 目標設定

障害者雇用率を  
12月までに**2.0%**に引き上げる  
(障害者職員数を1.5倍以上へ！)

### 要因分析



### 要因分析



### 対策の立案

【表因】	【具休策】	効果	実現性	コスト	評価
情報不足	雇用の必要性と現状を各施設と共有する	2	5	5	12
	人事担当者への啓蒙活動	2	5	5	12
	病院等に人数を管理する	2	3	5	10
採用活動の不足	納付金を病院に割り振る	4	2	4	10
	就職支援機関(無料)の利用の強化	3	5	5	13
	資料入用細かなりの利用	3	3	1	9
	インターネット(HP・ポータル)の活用	2	3	3	8
	他の法人の調査と情報共有	3	4	5	12
	リクルーターとの連携	3	2	5	10
職場環境の整備不足	就職説明会への参加	3	4	3	10
	障害者を勧誘	3	1	4	8
	現在働いている障害者の方のフォロー	3	4	5	12
	障害者の方や障害者の方のフォロー	5	2	1	8
	手当てを付ける	5	3	3	11
雇用期間やPOの活用など	5	3	3	11	
親と雇用者の連携の強化	4	1	1	6	
特定子会社を立ち上げる	4	1	1	6	
新TPOを雇う	3	1	1	5	

### 具体的 対策

要因	対策	いつ	誰が	どうする
情報の不足	雇用の必要性と現状を各施設と共有する	7月～8月	加藤山村	現状の分析と共有
	人事担当者への啓蒙活動	7月～	加藤山村	雇用の必要性の根拠 未達成時のリスク等の説明
採用活動の不足	就職支援機関の利用の強化	9月～11月	阪口	ハローワークの利用強化 社会福祉協議会や公益財団の利用
	他の法人や企業の調査と情報共有	9月～11月	阪口	当法人で活用できる 成功例の情報収集
職場環境の整備不足	在籍障害者職員のフォロー	7月～11月	全員	相談窓口としての 機能や仕組みの設立

### 対策の実施

就職支援機関への営業強化

学校の見学に行きました

求職者紹介

**毎週訪問**

求人見直し

情報交換

**学校訪問**

卒業生動向

### 効果の確認

このままでは  
目標達成  
できないので...

6.7% (14名)  
全館平均値を達成

